

## 行事等

7月4日：畜産技術協会第1回指針検討員会に境専務理事出席  
7月11日：第29回日本動物児童文学賞審査委員会  
7月12日：健全な家畜市場取引推進のための啓発普及事業に係る現地検討会に境専務理事出席  
7月14日：全国獣医師会事務・事業推進会議  
7月18日：家畜改良センター平成29年度課題別研修コースにて境専務理事講義  
：農場管理獣医師協会第10回通常総会に酒井副会長、北村顧問出席

7月19日：業務運営幹部会議  
：動物愛護週間中央行事運営委員会  
7月20日：第1回日本獣医師会学会正副会長会議  
：獣医学術学会年次大会企画運営委員会  
7月22日～8月2日：アジア地域臨床獣医師等研修事業・全体研修  
7月25日：日本畜産物輸出促進協議会定時総会・牛肉輸出部会定時総会に境専務理事出席  
7月30日：第2回関東・東京地区理事会に村中副会長出席

## 案内

### 第22回 日本乳房炎研究会 シンポジウム・学術集会・総会

日時：平成29年10月6日（金）  
9:40～17:00（9:00受付開始）  
場所：国立科学博物館  
（東京都台東区上野公園7-20）

内容：

**(9:45～12:00)**

#### 1 シンポジウム

『乳腺免疫の最新知見と乳房炎防除』

##### ①基調講演

「乳腺免疫のユニーク性と乳房炎予防に向けた新概念の構築」

野地智法（東北大学大学院農学研究科）

##### ②講演1

「乳房炎防除のための自然免疫機能の利用」  
磯部直樹（広島大学大学院生物圏科学研究科）

##### ③講演2

「乳房炎由来菌のバイオフィーム形成能と慢性乳房炎との関係」

山下祐輔（北海道中央農業共済組合）

##### ③総合討論

—乳腺免疫で乳房炎はどこまで防除できるのか？—

#### 2 学術研究：公募演題（口頭・ポスター発表）

**(12:00～12:40)**

#### 3 共催セミナー：

「乳房炎ワクチンの効果」

江口佳子（共立製薬株）

#### 4 総会、熊本震災支援事業報告

#### 5 日本乳房炎研究会高居百合子学術賞授与式

参加費：会 員 3,000円 非会員 5,000円  
学生会員 1,000円

その他：情報交換会（会費 4,500円）

（JR上野駅入谷口 ラ・コロコにて立食）

#### 問合せ先：

日本乳房炎研究会事務局

〒980-0845

宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉 468-1

東北大学大学院農学研究科内

事務局長：林 智人（農研機構・動物衛生研究部門）

E-mail : nipponmastitis@ml.affrc.go.jp

URL <http://www.agri.tohoku.ac.jp/keitai/nyubou/index-j.html>

## 案 内

# 岩手大学農学部附属動物医学食品安全教育研究センター (FAMS) 主催 第 14 回 全体研修会「GAP (農業生産工程管理) ～これからの世界標準をみすえて～」の開催

## 1 目 的 :

GAP (Good Agricultural Practice) は, (1) 安全な農産物の供給, (2) 環境の保全, (3) 働く人の安全, の3つを目的に生産者が取り組むべき内容で, 東京オリンピック組織委員会が食材調達基準として GAP の認証取得を定めたことから, にわかには注目を集めている. 本研修会では, GAP とはどのようなもので認証を受けるとどのようなメリットがあるのか, 認証を受けるためにはどのようにすれば良いのか, といったことに加え, 実際に認証を取得した方から生の声を聞くことにより, GAP に対する理解を深めることを目的とする. 併せて, GAP をめぐる世界の潮流と日本の対応についても講義する.

2 日 時 : 9月25日(月) 13:00~17:15

3 場 所 : 岩手大学教育学部 北桐ホール

## 4 対象者 :

農畜産物の生産に携わっている者, 営農指導, 衛生指導, 動物医療に携わっている者, 食品の製造, 流通販売, 品質管理等に携わっている者

## 5 内 容 :

① 「GAP 概論」 一條俊浩 (岩手大学農学部教授)

② 「GAP をめぐる世界の潮流と日本の対応」

川田良浩 (農水省消費安全局動物衛生課  
課長補佐, FAMS 客員教授)

③ 「JGAP 認証制度の概要」

岩元明久 (日本 GAP 協会理事)

④ 「JGAP 認証農場の実例報告 ～取り組みと成果～」

葛西信昭 (かさい農産代表取締役会長)

清水一孝 (西部開発農産生産部)

⑤ 総合討論

6 受講料 : 3,000 円 (資料代, 申込受付後に振込用紙を送付)

7 その他 : 研修会終了後に学内にて情報交換会有り (会費 3,000 円は当日徴収)

8 研修ポイント : 本研修会は, 日本獣医師会が認定する生涯研修事業とする予定.

## 9 申込方法 :

件名を「研修会申し込み」とし, 参加者氏名 (ふりがな), 所属, 住所, 電話番号, FAX 番号, E-mail アドレス, 情報交換会出欠を明記の上, FAX または E-mail で申込み.

10 申込締切 : 9月12日(火)

## 11 申込・連絡先 :

〒020-8550 盛岡市上田3-18-8

岩手大学農学部地域連携推進室

担当 : 芳賀・岡田

☎ 019-621-6108 FAX 019-621-6107

E-mail : fams@iwate-u.ac.jp

案 内

第27回 全日本獣医師テニス大会のご案内

趣 旨：テニスを愛好する獣医師ならびに家族、関係業務従事者の交流と親睦を深め、あわせて健康増進を目的とする

開 催 日：平成29年10月28日(土)～29日(日)

場 所：青野運動公苑アオノテニスクラブ  
〒675-2404 兵庫県加西市油谷町639-3  
☎0790-45-1845

参加資格：日本在住の獣医師とその家族  
関係業務従事者  
(一名から参加可)

種 目：ミックスダブルス、シングルス、女子ダブルス、50歳以上ダブルス(A級、B級の

クラス別有)

※参加人数により変更する場合有  
獣医師ダブルス(上級・中級・初級のクラス別)、チーム対抗ダブルス

参加費：25,000円(2日間プレー、宿泊代含む。  
1日参加の場合は別料金設定有)

申込締切：平成29年8月31日

問合わせ：甲斐みちの(岡山県 やさか動物病院)  
〒700-0073

岡山県岡山市北区万成西町15-27

☎086-251-0959 FAX 086-250-5211

E-mail : michiko33doronjo@gmail.com

案 内

平成 29 年度 日本家畜臨床学会総会・第 48 回学術集会案内

日 時：平成 29 年 11 月 16 日(木)～17 日(金)

場 所：福島県穴原温泉「吉川屋」

〒 960-0201

福島県福島市飯坂町湯野字新湯 6

☎ 024-542-2226

⑥ランチョンセミナー

「新規抗コクシジウム薬：ベクコサン（ジクラズ  
リル製剤）」 西川史人（日本全業工業学術部）

参加申込期間：平成 29 年 10 月 16 日(月)～30 日(月)

内 容：総会、学術シンポジウム I、II

特別講演、一般講演

【一般講演】 症例報告 20～24 題程度（発表 8 分、  
質疑 3 分）

【特別講演】 金澤会員、高橋会員

参加費：正会員 17,000 円

（学会費 4,000 円

宿泊費（1 泊 2 食） 11,000 円

情報交換会費 2,000 円

学生会員 14,000 円

（学会費 2,000 円

宿泊費（1 泊 2 食） 11,000 円

情報交換会費 2,000 円

\* 宿泊なしで情報交換会のみ参加の場合も同額、  
宿泊なしで学術集会のみ参加の場合は、  
正会員 4,000 円、学生会員 2,000 円（会  
員でない方で参加希望の方は事前にホーム  
ページから要入会手続）

①学術シンポジウム I

—繁殖の未来を担う新潮流：遺伝子研究から  
配偶子操作を経て個体生産へ—

- ・「繁殖障害のゲノム研究の最先端：黒毛和種に  
おける遺伝性胎膜水腫の原因遺伝子の解明とそ  
の発症機構」

佐々木慎二（御家畜改良センター）

及川俊徳（宮城県畜産試験場）

- ・「生体卵子吸引（OPU）による胚生産の最新技  
術：試験場の技術研究から農場における生産技  
術への展開」 渡邊貴之（御家畜改良センター）
- ・「代謝プロファイルテストを取り入れた黒毛和  
種繁殖牛の飼養管理」

一般講演：受付開始／8 月 28 日(月)

締 切／9 月 15 日(金)

抄 録／学会ホームページで指定された  
様式で、電子メールにて下記ア  
ドレスに送付

学術担当理事／坂口 実（北里大学）

E-mail : saka99@vmas.kitasato-u.ac.jp

②学術シンポジウム II

—福島原発事故が警戒区域の飼養家畜に  
もたらしたもの—

- ・「警戒区域で飼養されていた家畜への対応」  
坂本秀樹（福島県会津家畜保健衛生所）
- ・「高濃度汚染牧場における土壌及び空間線量と  
牛の被曝線量の推移」

夏堀雅宏（北里大学）

岡田啓司（岩手大学）

- ・「警戒区域で継続飼養されている牛に認められ  
た異常」

その他：学会関連アナウンスは、日本家畜臨床学会  
ホームページを参照。

<http://news7a1.atm.iwate-u.ac.jp/jsvc/>

参加申込送り先：

担当理事：泉田敬義

事務局：NOSAI 福島 家畜部 高橋忠雄

〒 960-8031 福島市栄町 6-6

NBF ユニックスビル 6F

☎ 024-521-2713 FAX 024-523-5660

E-mail : nosai-fukushima03@fukushima-  
nosainet.jp

③特別講演

④一般公演

⑤総 会